

ごみ焼却灰処理状況

ごみ搬入量の約 13%が焼却灰として残ります。

焼却灰の内、約 8%を溶融処理し、残りの 92%は埋立て処理です。

平成 30 年度ごみ焼却灰処理状況

単位：トン

月	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック) (ウイズ) (グリーンフィル)	灰溶融処理量 (中部リサイクル)
4	466.43	466.43	
5	619.23	619.23	
6	473.44	473.44	
7	468.24	468.24	
8	782.15	782.15	
9	568.58	568.58	
10	460.99	460.99	
11	549.59	549.59	
12	546.56	264.20	282.36
1	567.80	354.50	213.30
2	371.98	371.98	
3	511.56	511.56	
計	6,386.55	5,890.89	495.66

ごみ焼却灰処理状況の推移

単位：トン

年度	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック) (ウイズ) (グリーンフィル小坂)	灰溶融処理量 (中部リサイクル)
H28	6,511.98	5,512.66 84.7%	999.32 15.3%
H29	6,387.51	5,371.91 84.1%	1,015.60 15.9%
H30	6,386.55	5,890.89 92.2%	495.66 7.8%

※アセック：公益財団法人愛知臨海環境整備センター（知多郡武豊町）

※ウイズ：株式会社ウイズウエイストジャパン（民間処理業者、群馬県吾妻郡草津町）

※グリーンフィル：グリーンフィル小坂株式会社（民間業者、秋田県鹿角郡小坂町）

※中部リサイクル：中部リサイクル株式会社（民間処理業者、名古屋市）